

# 瀬田北市民センターだより 5月号



大津市立瀬田北公民館(支所)  
大津市大將軍一丁目14-30 Tel.544-2020  
〈支所窓口業務時間〉9時~17時

第394号  
(令和6年5月1日発行)

「安全」「共生」「発展」

瀬田北学区自治連合会ホームページ



瀬田北学区



左のQRコードを読み込むか  
「瀬田北学区」で検索

瀬田北市民センターだよりは**大津市**と**瀬田北学区自治連合会**それぞれのホームページに掲載しています。

## 5月の予定

14日 28日	火	公民館講座「いきいき百歳体操」(初回のみ申込要)	10:00~11:00	3階 大会議室
14日	火	瀬田北学区「人権・生涯」学習推進協議会 瀬田北小学校 共催 元Jリーガー <b>村田和哉</b> 氏の『夢のかなえ方』~夢授業~	13:45~	瀬田北小学校 体育館
15日	水	自治会長定例会	19:00~	南大萱会館
16日	木	めだかのひろば「ゆめっこさんといっしょに」(要申込) 申込期間:5月1日(水)~5月15日(水) 申込:主任児童委員	10:00~11:30	3階 大会議室
18日	土	4団体同日総会・理事会(文振・学区民・人推協・社協)	9:30~	3階 大会議室
24日	金	狂犬病予防注射(第二次集合注射)	13:40~14:00	市民センター 駐車場
25日	土	公民館講座「歩いて・見て・知る 歴史探訪」	9:30~	市民センター ロビー集合

元Jリーガー**村田和哉**さん

『夢のかなえ方』

〈夢授業〉



守山市出身

2006年全国高校サッカー選手権優勝(野洲高校)  
大阪体育大学卒業後、セレッソ大阪、清水エスパルス、  
柏レイソル等Jリーグで活躍。

現役引退後、滋賀県にJリーグのクラブチームを  
作るため、「株式会社人生最幸」を設立。

現在、滋賀県の子どもたちに夢授業「しがのわ  
プロジェクト」で指導もしている。

日時：令和6年5月14日(火)

13時45分~(小学校5,6時限目)

場所：瀬田北小学校 体育館

瀬田北小5・6年生が受講



※瀬田北学区民の方々もご参加いただけます。

申込：右下のQRコード(Google フォーム)

または、瀬田北公民館に設置の  
参加申し込み書にご記入の上

瀬田北公民館まで

ご提出ください

持ち物：下靴入れ、上履き



共催：瀬田北学区「人権・生涯」学習推進協議会／大津市立瀬田北小学校

# 歩いて・見て・知る 歴史探訪

～大萱(瀬田北)の歴史コース～



令和 6 年 5 月 25 日(土)  
9 時 30 分～12 時

私たちの住む瀬田北学区には大変古くからの歴史的文化財が沢山あります。例えば、小学校、幼稚園、市民センターの前を通る道は東山道(とうさんどう)と言い、約 1300 年も昔に作られたと言われています。

また、少し住宅地の中に入ると、古代の鏡「三角縁四神四獣鏡」が出土した織部古墳跡や、古代寺院東光寺、その南側の東光寺遺跡からは古代の瓦や建物、井戸などの跡が発掘調査によって確認されています。

**場 所:** 瀬田北公民館 1階 第2会議室  
**対 象:** 学区住民 小学校高学年・中学生  
20 名程度(保護者同伴で幼児参加可)  
**申 込:** 瀬田北公民館、備付用紙に記入して提出  
または、下記 QR コードで申込みも可  
(先着順)

**費 用:** 無 料  
**持ち物:** お茶などの水分、帽子や汗拭きタオル等  
**問合わせ** 瀬田北公民館 (電話 544-2020)

歩いて・見て・知る 歴史探訪 専用  
申込用 Google フォーム



共催: 瀬田北公民館/瀬田北学区自治連合会/南大萱資料室  
青少年育成学区民会議/健康推進連絡協議会/体育協会

## 令和 6 年度利用者団体連絡協議会総会と 避難訓練を行いました

新年度がスタートし、公民館を利用されているサークルで構成される利用者団体連絡協議会の総会が 4 月 19 日に行われました。会長をはじめ役員も新しく変わり、今年も公民館の清掃活動や地域還元活動など計画されています。サークル活動を通して自己を高めるとともに地域へ還元する活動をしていただきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

総会の後は東消防署の方に来ていただき、各サークルの代表者と支所・公民館の職員合同での訓練を行いました。避難・通報の訓練をした後、水消火器を使って消火器の使い方の講習もしていただきました。



## 歴史の町 -南大萱-

この瀬田北学区は隣の瀬田東学区と合わせて「南大萱」という地域で大変歴史の深い町です。

今年度はそんな南大萱をもっと知っていただくために公民館講座として歴史探訪の講座を開催したり、不定期ではありますが市民センターだよりに「歴史の町-南大萱-」として紹介していきたいと思ひます。

## 南大萱の地名

南大萱地区は、江戸期には“大萱村”として膳所藩の所領であった地区であり現在の瀬田北学区と瀬田東学区が合わさった地域におおよそ等しい。明治 7(1874)年に現草津市の同名の村と区別するために“南大萱”と改称される以前は、“大萱(村)”と呼ばれていた。大萱という地名の由来には諸説ある。現存する史料の中で、大萱の名が確認できる最も古いものは、南北朝時代の公卿・洞院公賢の日記である『園太暦』である。

H28 年 7 月 南大萱資料室/龍谷大学里山学研究センター発行「南大萱の地名」より